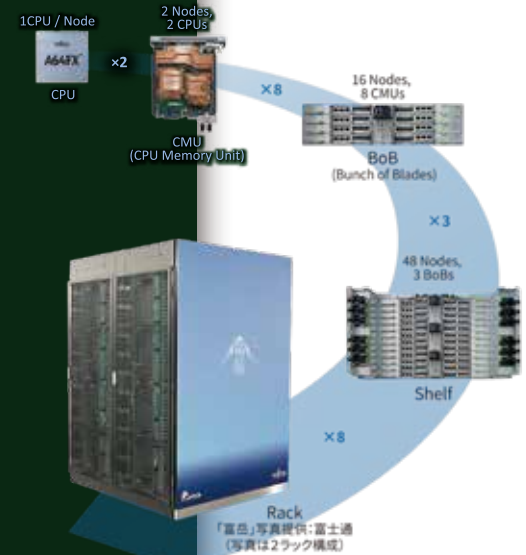
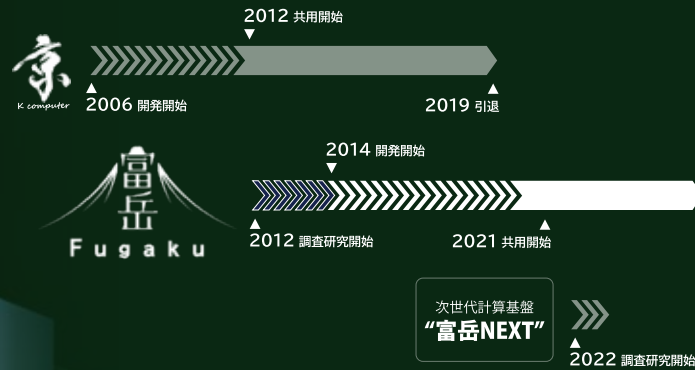


開発の歩み

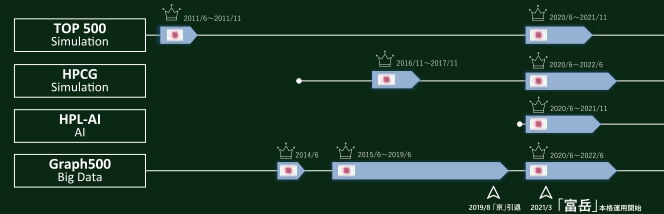
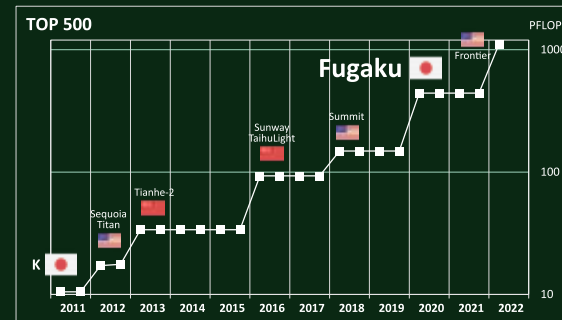
国の総力を挙げた高性能・高汎用性のマシン開発

新規開発のCPU「A64FX」など基幹となる技術を理研、富士通、日本のスーパーコンピュータ研究者が参加、国家プロジェクトとして推進。「ムーンショット」的な困難な開発目標を達成。

2022年8月より、次世代計算基盤に係る調査研究を理研等が中心となり開始。



スーパーコンピュータの性能推移



世界最高水準を争う日本の挑戦

世界でもっとも高速なコンピュータをランクづけするTOP500において「富岳」は、2020年6月から2021年11月まで4期連続で首位を獲得。「富岳」は汎用CPU 搭載スーパーコンピュータながら、4種の性能評価の全てでGPU搭載スーパーコンピュータを凌駕。

今もなお、産業利用など実際のアプリケーションでよく用いられる共役勾配法の処理速度を競うHPCG、大規模グラフ解析に関する性能ランキングであるGraph500において2冠を保持しています。

スーパーコンピュータ 「富岳」の利用

利用イメージ

NEW

ファーストタッチ
オプション (無償)

- Webから簡単申請、すぐに使える
- 利用できる計算資源量1,000ノード時間
- アプリケーションソフトウェアの動作・性能確認など
- 成果の公開はなく、アンケート形式のご報告のみ

利用スタイルに合わせて

産業試行課題・産業試行有償課題
(無償・有償)

産業機動的課題
(無償)

産業課題・産業有償課題
(無償・有償)

ファーストタッチ
オプション
クイックスタートガイド ▶

